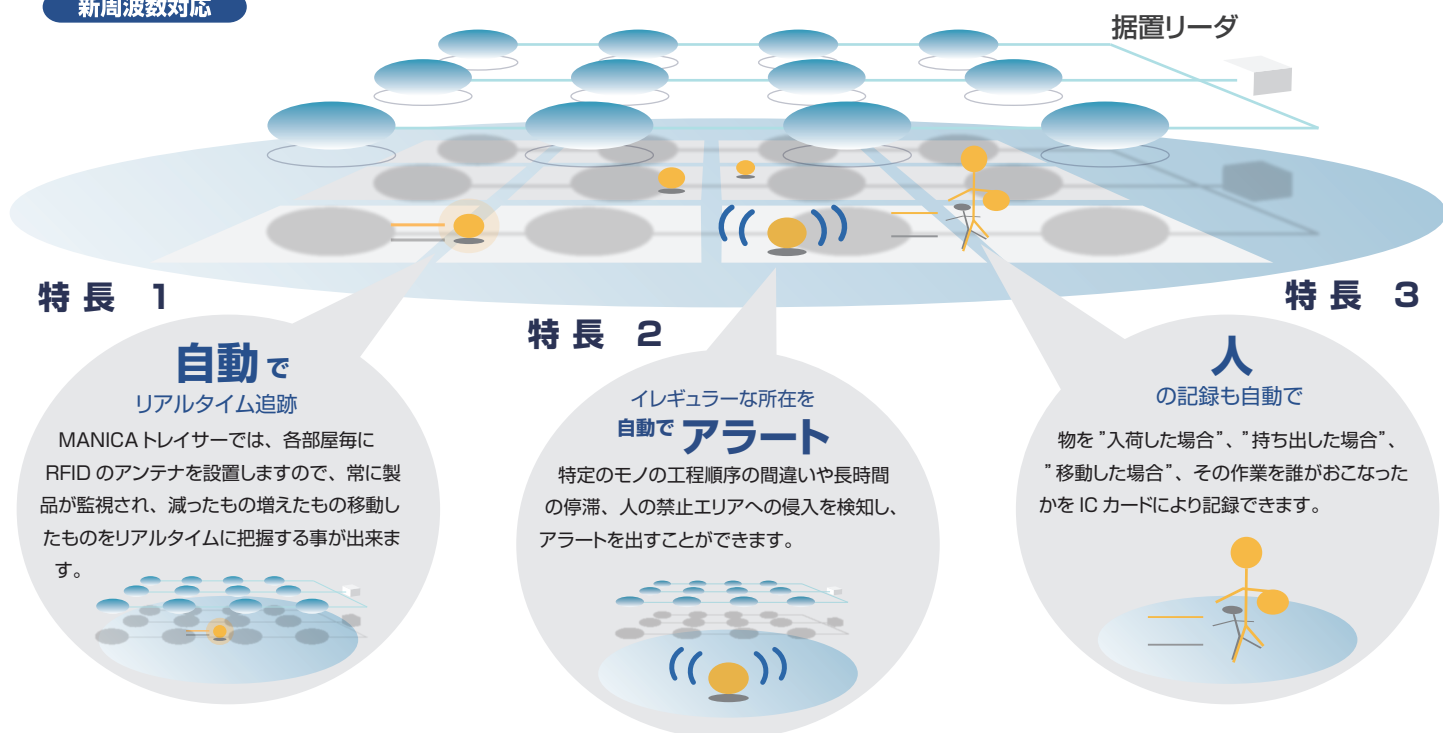


第14回
自動認識システム大賞

入選

新周波数対応

物の移動をリアルタイムにデータ記録
究極の見える化現場（工場や倉庫）の各工程（部屋）に RFID リーダを配置して
自動で物の動きを監視します。

基幹システムのスケジューラー、工程管理システムと連携できるので
リアルな工程進捗が見える化されリアルなスケジュール調整が可能になります。

対応リーダ 対応済み RFID リーダのラインナップ

固定式

	
Impinj R700	Impinj R420
	
Impinj xSpan	Impinj xArray
	
Alien Technology ALR-F800-JP3	

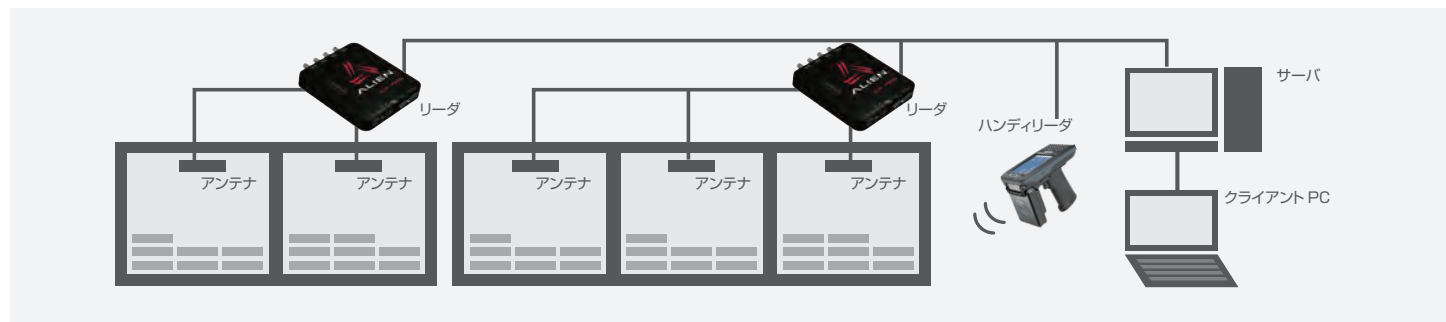
ハンディ

				
Apulsetech α712/611	東芝 TEC UF-3000	KEYENCE DX-A600/A400	KOAMTAC KDC470	BLUEBIRD RFR900
				
Apulsetech α811	ZEBRA RFD8500	ZEBRA RFD2000	DENSO SP1	DENSO UR30
				
Atid AT388	Atid RF Blaster	Atid ATS100		

その他のリーダにも柔軟に対応可能

各エリアにアンテナを配置しリアルタイム記録

システム構成

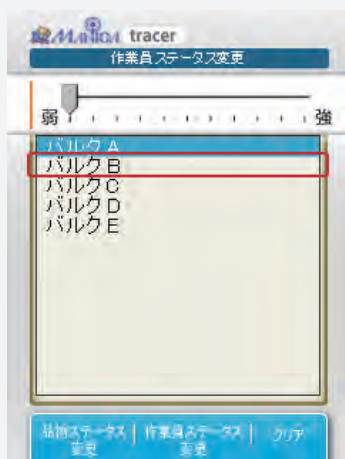


ハンディリーダーを利用して商品を探す

ハンディ画面

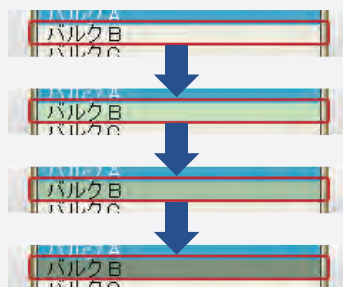
1 探索画面

リーダーの電波強度を調整して読取開始



2 探索中

リーダーが商品を見つけると音と背景色でお知らせ



返信電波が強くなると色が濃くなります。
背景色と音程の変化により対象物が近づいている事を知らせてくれます。おおまかに商品の場所を特定出来た後、電波強度スライダーを弱にして一つずつ確かめていく事で正確に場所を突き止める事が出来ます。

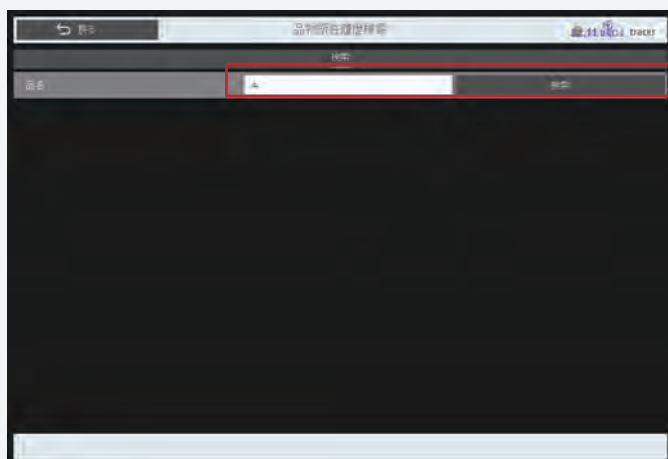


クライアント画面から商品を検索

クライアント画面

1 検索項目の入力

探したい商品の名前などを入力して検索ボタンをクリック



2 結果の表示

商品の現在の場所と、これまでの移動履歴を表示

